

**湖南省魅力再発見！  
 甲西北中学校1年生「ふるさと学習」**

2月3日、甲西北中学校の1年生が、湖南省の観光や伝統工芸、特産品などで地域の活性化に携わっておられる人から学ぶフィールドワークを実施しました。そこで、市の魅力を体感し、それらを将来へいかに継承するかを考えました。

三雲の「こひろファーム」を訪れたグループは、ファーム代表の徳田さんから収穫するまでの苺の育て方の苦労と消費者へ向けた情報発信の工夫などを聞きました。そのうえで、実際に苺の茎(ランナー)を取る体験をし、大変さも学びました。

3月3日と23日には、市内全域24か所を訪れた各グループが、「ふるさと学習」で再発見したことや学びを関係者や保護者の前で学習成果として発表しました。

また、「ふるさと学習」で再発見した湖南省のよさを4コマや8コマ漫画にした冊子も作成する予定です。



▲こひろファーム代表の徳田さんに取材をする様子



▲学習成果発表の様子

**ご長寿おめでとうございます  
 江川 博之さん  
 100歳**

1923年(大正12年)2月生まれの江川博之さんが、100歳の誕生日を迎えられました。

いつまでもお元気で、長生きしてください。



▲江川博之さん

**湖南省工業会様から支援金を寄附いただきました**

湖南省工業会様から湖南省障がい者就労情報センターの運営を委託している湖南省障がい者就労情報センター運営協議会に、障がい者の就労支援として支援金30万円を寄附いただきました。この支援金は、湖南省工業会様の会員交流チャリティーイベントでの収益金に寄附金を合わせていただいたものです。障がいがある人の「働くこと」をサポートするために有効に活用されます。



▲運営協議会会長金子さん(左)、工業会会長園田さん(右)

**西川文化財団様から子どものふるさと意識の醸成に寄与する本を寄贈いただきました**

西川文化財団様が発刊された「漫画 西川甚五郎伝」を、市内小中学校に1冊ずつ寄贈いただきました。時代の変化の中でも「人のために何かできないか。」と考え行動する近江商人の生き様が、漫画で分かりやすく描かれています。

子ども達が先人の生き方に触れ、ふるさとの良さに気づいたり自分の生き方について考えたりするきっかけになるものと期待しています。



▲「漫画 西川甚五郎伝」表紙

**じんけんハートフルフェスタKONAN2023・  
 第18回湖南省人権教育研究大会を開催しました**

2月25日、甲西文化ホールにおいて、じんけんハートフルフェスタKONAN2023・第18回湖南省人権教育研究大会を開催しました。学校や地域からの実践発表に続いて、タレントのスマイリーキクチさんから、ネットとの関わり方や恐ろしさについて講演いただきました。身に覚えのない事件の殺人犯だとネット上で書き込まれ、いわれなき誹謗・中傷を受け続けた経験を分かりやすくお話いただき、デマに騙されないことの重要性やSNSの注意点などを学ぶことができました。

約400人に参加いただき、大会は盛況のうちに閉会しました。



市ホームページ



▲スマイリーキクチさん

消費者  
 悩みの相談室

「電気代が安くなる」

「その場で契約しないことが大切です」  
 という電話に注意！

大手電力会社を語り、「69歳以下の人対象の電気料金が安くなるプランの案内です」と電話があり、シミュレーションするので検針票の情報を伝えるように言われた。

電気代が安くなると言って電気料金や検針票などの情報を聞き出すとする電話や、電気代が安くなる条件が太陽光発電システムの導入で、無料設置できるかのようなどいって購入を迫る電話などに関する相談が増えています。光熱費の高騰で電気代が安くなるという情報は魅力的に感じますが、契約プランによっては、現在よりも電気料金が高くなる可能性もあります。勧誘してきた会社と新たに契約する会社の社名や連絡先、契約条件をよく確認し、契約の意思がない場合ははっきりと断りましょう。

検針票には、契約者の個人情報だけでなく、電力契約の切り替えに必要な情報が記載されているため、それらの情報が分かれば電力契約の手続きができてしまいます。契約の意思がないのに契約されてしまったというケースもありますので、検針票の取り扱いには十分に注意しましょう。

訪問販売や電話勧誘販売で契約した場合は、契約書面を受け取った日を含めて8日間以内であれば、クーリング・オフ(無条件契約解除)ができます。ただ、元の電力会社との契約は、いったん解約したものを新規で契約しなおすことになり、従前の料金プランが適用されないこともありますので気をつけましょう。

消費生活センター(東庁舎)

☎71・2360  
 ☎72・3788